スマート農業の総合推進対策

④ペレット堆肥活用促進のための技術開発・実証

【令和5年度予算概算要求額 150(80)百万円】

く対策のポイント>

「みどりの食料システム戦略」のKPI目標達成に向け、畜産業が盛んな地域に偏在しがちな**家畜排せつ物を原料とした堆肥の有効活用**を進めるため、ペレット 堆肥の効率的流通を推進します。

<政策目標>

輸入原料や化石燃料を原料とした化学肥料の使用量を30%削減 [2050年まで]

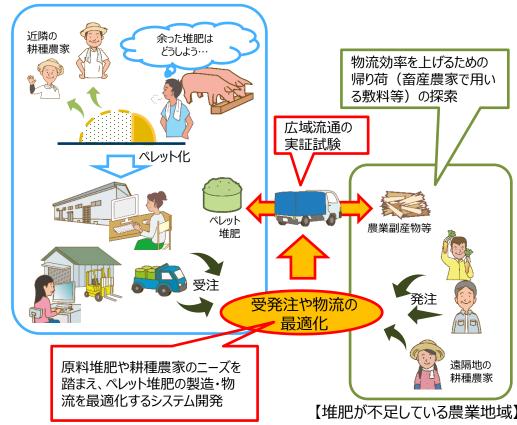
く事業の内容>

く事業イメージ>

広域的な耕畜連携のための流通最適化にかかる開発・実証

ペレット堆肥の活用による広域的な耕畜連携を推進するため、原料堆肥を供給する畜産農家、ペレット化施設、耕種農家との間での**効率的な製造・物流システムの構築や、ペレット堆肥の帰り荷として用いる敷料探索**等、現場での技術開発・実証を推進します。

【畜産業が盛んな地域】



<事業の流れ>

交付 (定額) 国

(国研)農業·食品産業 技術総合研究機構 ● 民間団体等[※]

※ 公設試・大学を含む。

「お問い合わせ先〕農林水産技術会議事務局研究推進課(03-3502-7437)